



2023年11月7日

各 位

会 社 名 インテグラル株式会社
 代 表 者 名 代表取締役パートナー 山本 礼二郎
 (コード番号：5842 東証グロース)
 問 合 せ 先 CFO&コントローラー 澄川 恭章
 (TEL. 03-6212-6100)

**スカイマーク株式会社株式の
一部譲渡に関するお知らせ**

今般、当社、並びに当社グループが運用・助言するファンドであるインテグラル2号投資事業有限責任組合及びIntegral Fund II (A) L.P. (以下、両ファンドを総称して「2号ファンドシリーズ」、及び当社グループと2号ファンドシリーズを総称して「インテグラル」といいます。)は、インテグラルの投資先として保有するスカイマーク株式会社 (以下、「スカイマーク」といいます。)の株式の一部 (発行済株式総数の13.0%)を鈴与ホールディングス株式会社 (以下、「鈴与ホールディングス」といいます。)に譲渡する株式譲渡契約 (以下、「本契約」といいます。)を締結致しましたのでお知らせ致します。

記

1. 株式譲渡の理由

1996年に創業したスカイマークは、国内航空市場の規制緩和の流れの中、独立系新規航空会社として参入し、「リーズナブルな価格」「シンプル・わかりやすい商品」をコンセプトに航空輸送サービスを提供し続けてきました。

インテグラルは、2015年の同社民事再生手続き以降、株主の1社として民事再生やコロナ禍などの困難を共に乗り越え、2022年には同社が東京証券取引所グロース市場に上場するに至りました。現在、国内23路線・12都市に就航、1日当たり約150便を運航し、定時運航率や顧客満足度でも業界トップを誇る国内第三極の航空会社です。

今般、スカイマークの重要取引先である鈴与ホールディングスに株式を一部譲渡することで、スカイマークの理念を尊重する親密株主となっていただけますと共に、スカイマークにとってメリットのある事業連携の検討による事業価値向上が期待されます。

2. 投資先企業 (スカイマーク) の概要

(1) 名 称	スカイマーク株式会社
(2) 所 在 地	東京都大田区羽田空港三丁目5番10号
(3) 代 表 者 役 職 ・ 氏 名	代表取締役社長執行役員 洞 駿
(4) 事 業 内 容	定期航空運送事業他
(5) 資 本 金	100百万円
(6) 設 立 年 月 日	1996年11月12日
(7) 大株主及び持株比率 (2023年3月末時点)	インテグラル2号投資事業有限責任組合 19.51% ANAホールディングス株式会社 12.93% UDSエアライン投資事業有限責任組合 10.53% SSBTC CLIENT OMNIBUS ACCOUNT (常任代理人 香港上海銀行東京支店 カストディ業務部) 7.54% GOLDMAN SACHS INTERNATIONAL (常任代理人 ゴールドマン・サ

	ックス証券株式会社) 4.10%		
	MSIP CLIENT SECURITIES (常任代理人 モルガン・スタンレー M U F G 証券株式会社) 3.79%		
	STATE STREET LONDON CARE OF STATE STREET BANK AND TRUST, BOSTON SSBTC A/C UK LONDON BRANCH CLIENTS- UNITED KINGDOM (常任代理人 香港上海銀行東京支店 カストディ業務部) 2.19%		
	INTEGRAL FUND II (A) L.P. (常任代理人 大和証券株式会社) 2.16%		
	インテグラル 2 号 S S 投資事業有限責任組合 1.90%		
	CEPLUX- THE INDEPENDENT UCITS PLATFORM 2 (常任代理人 シティバンク、エヌ・エイ東京支店) 1.82%		
(8) 上場会社と当該会社との関係	資本関係	インテグラルが 20.3%の株式を保有しております。	
	人的関係	当社の取締役 1 名及び監査役 1 名が当該会社の取締役を兼務しております。	
	取引関係	該当事項はありません。	
(9) 当該会社の最近 3 年間の経営成績及び財務状態			
決 算 期	2021 年 3 月期	2022 年 3 月期	2023 年 3 月期
純 資 産	10,424 百万円	9,299 百万円	23,917 百万円
総 資 産	85,452 百万円	93,559 百万円	107,837 百万円
1 株当たり純資産	231.65 円	196.67 円	396.46 円
事 業 収 益	34,064 百万円	47,147 百万円	84,661 百万円
営 業 利 益	△31,675 百万円	△16,694 百万円	3,453 百万円
経 常 利 益	△29,602 百万円	△15,079 百万円	3,713 百万円
当 期 純 利 益	△16,342 百万円	△6,729 百万円	5,726 百万円
1 株当たり当期純利益	△363.16 円	△145.78 円	111.8 円
1 株当たり配当金	0 円	0 円	5 円

3. 株式譲渡の相手先 (鈴与ホールディングス) の概要

(1) 名 称	鈴与ホールディングス株式会社	
(2) 所 在 地	静岡県静岡市清水区入船町 11 番 1 号	
(3) 代表者役職・氏名	代表取締役 鈴木 與平	
(4) 事 業 内 容	金融業・コンサルティング業	
(5) 資 本 金	10 百万円	
(6) 設 立 年 月 日	2000 年 12 月 27 日	
(7) 大株主及び持株比率	鈴木 健一郎	100%
(8) 当社及び当社グループが運営・助言するファンドと当該会社との関係	資本関係	該当事項はありません。
	人的関係	該当事項はありません。
	取引関係	該当事項はありません。

4. 日程

本契約に基づく株式譲渡は2023年11月中に実行される予定です。

5. 今後の見通し

スカイマークは上場会社であり、当社の連結損益計算書ではその株価の変動に伴う公正価値変動を四半期毎に計上しております。そのため、本株式譲渡による当社の2023年12月期連結業績の投資収益総額（以下表の2. ポートフォリオへの投資の公正価値変動及び3. 公正価値で評価している子会社の公正価値変動）への影響は、軽微であります（※1）。

一方で、2号ファンドシリーズが本株式譲渡に係る分配を実施することで、2号ファンドシリーズの組合契約に定められたハードルレート（出資履行金額に対して年率8%）を上回る見込であり、当社グループは2号ファンドシリーズよりキャリドインタレストを受領開始する見込です。当該キャリドインタレストの受領による2023年12月期連結業績への影響額は、第2四半期連結累計期間に係る要約四半期連結損益計算書で開示した各段階損益の金額から、収益は約33億円が増収となり、税引前利益で約33億円、当期利益で約22億円増益となります（※2）。

【当社の連結損益計算書の抜粋及び本株式譲渡により影響が発生する項目】

	金額	備考
1 投資売却による実現損益	xxx	
2 ポートフォリオへの投資の公正価値変動	xxx	(※1)
3 公正価値で評価している子会社の公正価値変動	xxx	(※1)
4 配当	xxx	
5 投資ポートフォリオからの受取利息	xxx	
6 投資収益総額（上記1~5の合計）	xxx	(※1)
7 受取管理報酬	xxx	
8 キャリドインタレスト	xxx	(※2)
9 経営支援料	xxx	
10 その他の営業収益	xxx	
収益（上記6~10の合計）	xxx	

(※1) 本株式譲渡による影響するものの、影響額は軽微である項目

(※2) 本株式譲渡に係る分配を行うことで当社が2号ファンドシリーズより受領する項目

【キャリドインタレストの説明】

キャリドインタレストとは、当社グループが運営するファンドの無限責任組合員として、当社グループがファンドの運用実績に応じて分配を受けることが出来るものです。

当社グループは、キャリドインタレストとして、ファンドが投資先企業から獲得した収益（投資先企業の株式譲渡の対価等）から投資額及び組合費用（管理報酬及びファンド運営にかかる専門家費用等）等を除いたファンドにおける利益がハードルレート（出資履行金額に対して年率8%）を超過した際に、それまでのファンド利益累計額の20%を受領（但し、役職員が受領する金額を除く）することが出来ます。

当社の連結損益計算書では、キャリドインタレストを受領する権利が確定した時点で、将来、重大な減額（クローバック）が発生しない可能性が高いと見込まれる金額（それまでのファンド利益累計額の20%から既に計上済みのキャリドインタレストの金額を控除した額を上限）を収益計上することとなります。

以上